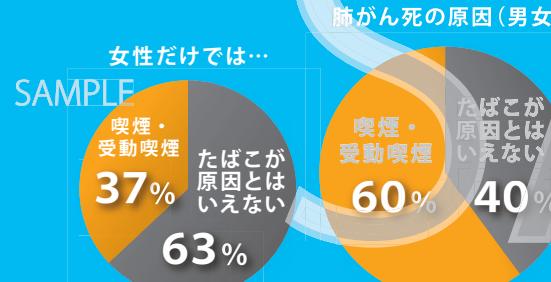


肺がん死の原因にひとりは、
たばこが原因とは
いえません。

喫煙者でも受動喫煙者でも
ありません。^{*}



たばこを吸わなくても、肺がん検診を。

○○市 健康福祉部 ○○○○課
〒000-0000 000000000-000
TEL 000-000-0000 FAX 000-000-0000

肺がん検診では、二重読影が
国際基準で定められています。^{※1}

2人の医師が、
別々にチェック。



胸部レントゲンのフィルムは、
2人の医師がじっくり調べることになっています。
これが、肺がんの影を見落とさないために
国際基準で定められた、二重読影です。^{※2}

たばこを吸う人は、たばこを吸わない人に比べて肺がんで死する
リスクが高くなり、たばこを吸う本数や年数が多いほど肺がんになりやすい
という研究結果が出ています。喫煙者本人のみならず、禁煙によって
ご自身と周りの人の健康な肺を守りましょう。

※1 厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」

※2 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけられない場合もあります。

肺がんは、死亡数が
男女合わせていちばん多いがんです。

■肺がんの死亡数 男性 第1位 女性 第2位

出典：国立がん研究センター がん情報サービス「最新がん統計」人口動態統計（2023年）

初期には自覚症状が
ほとんどないのが、
肺がんの怖さです。



自覚症状がないので、
初期の肺がんは検診でなければほとんど見つかりません。

早期に
発見すれば、
生存率が
高いがんです。



早期に発見するために、自覚症状がなくても
検診は毎年定期的に受けることを強くお勧めします
ただし、血痰、長引く咳、胸痛、声のかれ、息切れなどの
症状がある場合は次の検診を待たずに医療機関を受診してください。

※3 ここでいう「生存率」とは、診断時からの5年純生存率（ネット・サバイバル）です。

純生存率は、「対象となるがんのみが死因となる場合」を推計した生存率です。

院内がん登録生存率集計報告書においても、2014-2015年5年生存率から、相対生存率に代わりこの方法による純生存率が採用されています。

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録生存率集計」（2015年診断例）
5年ネット・サバイバル

このはがきは、がん検診受診率向上へ希望の虹プロジェクトが作成しました。



料金後納
郵便

転送不要

SAMPLE



肺がん検診のお知らせ

一年に 5 分
ください。



SAMPLE

○○市 福祉保健部 健康推進課



○○市より0,000円の助成^{*1}があります。

■対象者

○○市在住の40歳以上の方

■受診期間

令和○○年○月○日～

令和○○年○月○日まで

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

■検査費用

肺がん検診は助成がない場合5,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

検査費用 約0,000円

- 助成金 約0,000円

自己負担金 0,000円

SAMPLE

*1 現金が支給されるわけではありません。

肺がん検診の流れ

1. 実施医療機関に直接予約する

市ホームページに掲載されている
医療機関リストからお選びください。

詳しくは ○○市がん検診 検索

もしくは、○○市にお電話ください。

TEL: 000-0000-0000

2. 受診する

自己負担金0,000円を支払い受診してください。

- 受診内容 ・問診 ・胸のレントゲン撮影
・喀痰(かくたん)細胞診(問診により必要な方のみ)

3. 結果^{*2}

約2～3週間後に自宅に郵送されます。
検査結果を確認してください。

検診で「要精密検査」となった場合は、
その後必ず精密検査を受けてください。

精密検査はCT、もしくは気管支鏡検査などです。

*2 検診は自治体と、各医療機関が連携して行っています。精密検査の結果は関係機関で共有され、市区町村へ報告されます。また、最初に受診した医療機関と異なる医療機関で精密検査を受けた場合は最初に受診した医療機関にも後日、精密検査結果が共有されます。(医療機関の検診精度向上のため)